令和８年度　上武大学　大学院　経営管理研究科　シラバス

<table>
<tr><td rowspan="2">講義番号</td><td rowspan="2"></td><td>授業科目名</td><td>ミクロ経済学特論Ｂ</td><td>担当教員</td><td colspan="3">小松原　崇史</td></tr>
<tr><td>英語授業科目名</td><td>Microeconomics B</td><td>単　位</td><td>2</td><td>学 期</td><td>後期</td></tr>
<tr><td>対象年次</td><td>1・2年次</td><td>ｸﾗｽ指定</td><td></td><td>他との関連</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>履修条件</td><td colspan="7">ミクロ経済学特論Ａを履修していること。</td></tr>
<tr><td>ﾃｰﾏ･副題</td><td colspan="7">ミクロ経済学の学習</td></tr>
<tr><td>授 業 の
教育目的
・ 目 標</td><td colspan="7">ミクロ経済学の理論を学び，経済分析ができるようになることを目指す。</td></tr>
<tr><td>授 業 の
理解度の
達成目標</td><td colspan="7">ミクロ経済学の基礎概念を説明できること，簡単な経済分析ができるようになること。</td></tr>
<tr><td>授業ｷｰﾜｰﾄﾞ</td><td colspan="7">市場の効率性，課税，国際貿易，外部性，公共財，生産の費用，競争市場</td></tr>
<tr><td>授業の内容</td><td colspan="7">ミクロ経済学についてのテキストを検討する。</td></tr>
<tr><td>授業の方法</td><td colspan="7">テキストの箇所を指定し，受講者に発表を求める。以下のスケジュールは，受講者の理解度によって，変更する場合がある。</td></tr>
<tr><td>授業展開</td><td colspan="3">1.　はじめに
2.　消費者，生産者，市場の効率性 後半
3.　課税の費用 前半
4.　課税の費用 後半
5.　国際貿易 前半
6.　国際貿易 後半
7.　外部性 前半
8.　外部性 後半</td><td colspan="4">9.　公共財と共有資源 前半
10.　公共財と共有資源 後半
11.　生産の費用 前半
12.　生産の費用 後半
13.　競争市場における企業　前半
14.　競争市場における企業　後半
15.　まとめ</td></tr>
<tr><td>成　　績
評価方法</td><td colspan="7">発表の内容（75%），参加の状況（25%）により評価する。</td></tr>
<tr><td>成　　績
評価基準</td><td colspan="7">総点において，100点～80点をA，79点～70点をB，69点～60点をCで合格とし，59点以下をDで不合格とする。</td></tr>
<tr><td>テキスト</td><td colspan="7">N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学 I　ミクロ編（第４版)』(東洋経済新報社，2019年）を用いる。</td></tr>
<tr><td>参考図書</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td>準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容</td><td colspan="7">毎週，テキストの内容について，レポートあるいはスライドを作成する。(毎週4時間程度)</td></tr>
<tr><td>学生への
ﾒｯｾｰｼﾞ</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td>ｵﾌｨｽｱﾜｰ</td><td colspan="7">授業時に連絡する。</td></tr>
<tr><td>連 絡 先</td><td>電話番号</td><td colspan="2">0270-32-1011</td><td>ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:</td><td colspan="3">online-komatsubara@sc.jobu.ac.jp</td></tr>
<tr><td>人数制限</td><td colspan="7">なし</td></tr>
</table>